157回 日商簿記3級

解答(例)&仕訳解説

ページ1

· L	U (+ × U - 2						
		借方		貸方			
I	1	現金	10,000	備品	360,000		
ı		備品減価償却累計額	300,000				
L		固定資産売却損	50,000				
ſ	2	修繕費	230,000	未払金	230,000		
L							
I	3	租税公課	5,500	現金	7,500		
L		通信費	2,000				
I	4	当座預金	2,960,000	手形借入金	3,000,000		
L		支払利息	40,000				
I	5	売掛金	71,500	売上	65,000		
1				仮受消費税	6 500		

ひねった問題がなかったので、確実に全問正解したい ところです。

1個目を備品減価償却累計額としっかり書けているか どうかがポイント

獲得可能点数:20点

解説

1 期首に不用になった備品(取得原価¥360,000、減価償却累計額¥300,000、間接法で記帳)を¥10,000 で売却し、売却代金は現金で受け取った。 POINT: 備品減価償却累計額と記載したかどうか

- 2 営業の用に供している建物の修繕を行い、代金¥230,000は来月末に支払うこととした。
- 3 収入印紙¥5,500と郵便切手2,000を購入し、現金で支払った。なお、これらはすぐに使用した。 POINT: すぐに使用したという言い方で、費用処理を求めている
- 4 銀行から¥3,000,000を借り入れ、同額の約束手形を振り出すとともに、利息を差し引かれた手取金を当座 預金とした。なお借入期間は8か月間、年利2%であり利息は月割計算する。 POINT: 3,000,000×2%×8か月÷12か月=40,000
- 5 ㈱宮城商事に商品を売り上げ、品物とともに次の納品書兼請求書を発送し、代金は掛けとした。 なお、消費税については、税抜方式で記帳する。

第2間(2点×5点=10点)

1	2	3	4	5
120	40	130	10,800	6,250

商品有高帳の推定問題で驚かれたと思います。 この記帳方法の商品有高帳はテキスト等で勉強しなかったので、 戸惑った方もいらっしゃると思います。無理に格闘はせずに ①②⑤を埋めて、他の問題に移ったほうが賢明だったと思います。

解説

商品有高帳 A商品

獲得可能点数:6点

			受 入			払 出			残 高	
8年	摘要	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
10 1	前月繰越	()	()	5,200				()	()	5,200
10	仕入	()	()	()				()	(<u>1</u>) >)	()
20	売上				(2)	(\mathfrak{G})	()			
					7 90	()	(4)	(()	()
25	仕入	50	125	6,250				()	()	()
				/ /						

仕入帳

8	年		摘要			金客	1
10	10	東京	商店	挂	\		
	10	A商品	100個	@¥	120	12,0	00
	25	山口販	.売(株)	挂	il .		V
	[]	A商品	()/	個 @ :	¥(/	(⑤))

2130個-90個=40個

③前月繰越5,200÷40個=@130円

④90個×120円=10,800円

	<u></u>	
8年	摘要	

	ソじユ	_ 収义 /	
8 年	摘要		金額
10 20	(株)秋田商店	掛	
	A商品 130個	@¥220	28.600

第3問(30点) 配点予想 2点

龙	2点×15か	所	合計試算表		
	11月30日	10月31日	勘定 科目	10月31日	11月30日
	13,250,000	12,200,000	現 金	11,700,000	12,780,000
	27,450,000	25,200,000	普通預金	22,000,000	25,179,200
	6,850,000	5,600,000		4,800,000	5,600,000
L	1,150,000	700,000		700,000	1,150,000
L	1,400,000	1,400,000		 	
L	1,450,000	1,450,000		700,000	1,300,000
L	1,800,000	1,200,000			
L	13,500,000	11,400,000		13,500,000	15,300,000
L	400,000	350,000		400,000	435,000
L	254,000	225,000	社会保険料預り金	254,000	284,000
L	2,400,000	2,100,000		3,000,000	3,000,000
L			備品減価償却累計額	750,000	750,000
L			資本金	4,520,000	4,520,000
L	251,000		[
ļ	180,000	150,000		17,600,000	20,350,000
ı	13,800,000	12,000,000		 	
Ļ	2,650,000			 	
ļ	254,000				
Ļ	1,380,000				
ļ	1,600,000	1,400,000			
ļ	250,000	220,000			
ļ	15,200	15,000		i 	
ļ	232,000	182,000		 	
	132,000	126,000	支払利息		
	90 648 200	79 924 000		79.924.000	90 648 200

什訳

<u> </u>				
1日	仕入	1,200,000	買掛金	1,200,000
3日	売上	30,000		30,000
5日	広告宣伝費	50,000	現金	50,000
8日	受取商品券	200,000	売上	2,000,000
	現金	550,000		
	売掛金	1,250,000		
10日	所得税預り金	50,000	普通預金	50,000
12日	備品	600,000	仮払金	600,000
15日	受取商品券	250,000	売上	750,000
	現金	500,000		
16日	普通預金	1,000,000	現金	1,000,000
18日	借入金	300,000	普通預金	306,000
	支払利息	6,000		
20日	給料	350,000	所得税預り金	35,000
			社会保険料預り金	30,000
			普通預金	285,000
22日	仕入	600,000	買掛金	600,000
25日	買掛金	2,100,000	普通預金	2,100,200
	支払手数料	200		
	普通預金	800,000		800,000
26日	普通預金	450,000	受取商品券	450,000
28日	支払家賃	200,000	普通預金	200,000
29日	水道光熱費	150,000	普通預金	180,000
	通信費	30,000		
30日	社会保険料預り金	29,000	普通預金	58,000
	法定福利費	29,000		

10,724,200 10,724,200

感想

仕訳数17個と平均的な処理数でした。受取商品券と普通預金の処理が多かったので落ち着いて処理ができたかどうか。 また、合計値が9,000万台と桁が大きかったので、ミスなく電卓を打てたかもポイントだったと思われます。 仕訳は、複雑なものが全くなかったので、集計がしっかりとできていれば、満点が獲れたと思います獲得可能点数:30点

第4問(1点×10点=10点)

1	2	3	4	(5)
+	ウ	ソ	シ	エ
6	7)	8	9	(10)
	ア	+	+	ス

感想

⑦の試算表が、考えてしまったかもしれません。

獲得可能点数:9点

第5問(30点)配点予想 3点×10か所

問1

決算整理後残高試算表 9年3月31日

借方	勘定科目	貸方
96,000	現金	
1,069,000		
400,000		i ! &=======
12,000	前払保険料	! ! &= == == == == == == == == == == = = =
350,000	繰越商品	!
2,000,000	建物	
800,000		
3,000,000		
		559,000
	借入金	197,000
	前受手数料	20,000
	未払法人税等	340,000
	貸倒引当金	8,000
	建物減価償却累計額	550,000
	備品減価償却累計額	330,000
	資本金	3,150,000
	繰越利益剰余金	1,470,000
	売上	6,600,000
	受取手数料	120,000
3,340,000	供入	
1,500,000	<u> </u>	i
55,000	旅費交通費	
48,000	保険料	
3,000		! }
180,000		! ! !
1,000		
490,000	,	
13,344,000		13,344,000

1 現金の手許有高は¥96,000であると言っているので、 現金の借方に96,000を記入 実際有高が、帳簿残高より1,000円不足しているので以下となる

維頂	1,000 現金	1,000
2 当座預金	197,000 借入金	197,000
3 普通預金	158,000 売掛金	158,000

- 4 前T/B558,000-158,000=400,000(売掛金期末残高) 400,000×0.02=8,000(貸倒引当金) 貸倒引当金8,000-前T/B5,000=3,000(貸倒引当金繰入)
- 5 期末商品棚卸高は¥350,000と言っているので、繰越商品 の借方に350,000を記入

期首商品棚卸高	売上原価
前T/B繰越商品	3,340,000
290,000	解答欄 仕入借方へ
当期商品棚卸高	期末商品棚卸高
前T/B仕入	350,000
3,400,000	解答欄 繰越商品借方へ

6 建物2,000,000÷40年=50,000/年 備品500,000÷5年=100,000/年 備品300,000÷5年÷2=30,000(6か月) 50,000+100,000+30,000=180,000(今期減価償却費)

7 受取手数料 20,000 前受手数料 20,000

8 48,000×3か月÷12か月=12,000

 前払保険料
 12,000 保険料
 12,000

 9 法人税等
 490,000 仮払法人税等
 150,000 未払法人税等

 未払法人税等
 340,000

問2 費用 5,617,000 収益 6,720,000 当期純利益 1,103,000

問2 ¥ <u>1,103,000</u>

感想

仕訳は、オーソドックスなものばかりだったので、 高得点が狙える問題だったと思います。

獲得可能点数:27点

総評

問1、問3、問5が皆オーソドックスな問題だったので、おそらく合格率は 50%を超えると思われます。

問3、問5の配点箇所は、お話ししてるように、公表されていないため私見です。 受験勉強、本当にお疲れさまでした。